

わたしと友だちに なつてはいけない(五)

石川宏千花

てづかまよ・絵

〈前号のあらすじ〉

マミヤくんの〈お願い〉を拒んでから一週間ほどたって、久しぶりに見たカセくんは松葉杖をつけていた。自転車で事故にあったようだ。マミヤくんの仕事と気づいたメアリーは、マミヤくんの部屋へ忍び込み「日記」を盗み見る。そして知った。二人は友だちになつてはいけなかったのだ、と……。

5

もしも自分が、スナミさんのような女の子だったら。そうすればマミヤくんは、いまとはちがうマミヤくんになれていたかもしれない。